本セミナーでは、燃料電池車、燃料電池トラック、燃料電池フォークリフト、水素ステーション、水素発電をはじめとした 水素エネルギー -を取り巻く最新動向と将来的な事業と環境政策にかかわるチャンスとリスクについて解説する。



【Webセミナー(アーカイブ配信)】 燃料電池車・水素インフラの 市場・関連政策動向と普及展望



日時 2020年12月3日(木) 13:00~16:30 東京・品川区大井町 きゅりあん 5F 第4講習室

44,000円 ⇒S&T会員 41,800円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。

(定価:本体40.000円+税4.000円 会員:本体38,000円+税3,800円) 資料付

講師

受講料

和光大学 経済経営学部 教授 岩間 剛一 氏

趣旨

新型コロナウイルス対策として、中国、ドイツは、水素社会を国家戦略に位置づけている。2030年には国内の水素市場は1兆円 2050年には、水素ステーション、燃料電池車、水素発電所をはじめとした水素インフラストラクチャー市場は、日本で8兆円、世界で160 兆円、関連市場も含めると270兆円規模という大きなビジネス・チャンスが期待できる。2050年には、世界のエネルギー需要の24%は、 水素エネルギーが占めるという予測も行われている。家庭用燃料電池、燃料電池車、燃料電池トラック、燃料電池バス、燃料電池フ ォークリフト、水素ステーション、水素発電をはじめとした水素エネルギーを取り巻く最新動向と、2020年11月の米国大統領選後を見 据えた経済再生策と地球温暖化対策にかかわる事業のチャンスとリスクについて資源エネルギーの第一人者が詳しく解説する。

プログラム

- 1. コロナの時代の燃料電池利用巻き返しと最新の動き -フォークリフト
- 2. 2021年の次世代自動車の普及状況と燃料電池車の 競争力の現状と将来性
- 3. 日本における水素・燃料電池のロードマップの戦略と水素 社会への支援
- 4. 欧米における燃料電池車への政策動向の今後 ーカリフォルニア州の動き 5. 日本における燃料電池車への政策の今後
- 燃料電池車の低価格化と量産化
- 6. 燃料電池車のメリットとデメリットー電気自動車と比較した強み
- 7.世界最先端の日本における燃料電池車開発の最新動向と 今後一中国との提携
- 8. 日本と世界における定置型燃料電池の可能性と市場規模 -量産化と低コスト
- 9. 日本と世界における水素発電所の最新動向と今後の 可能性-2020年代の動き
- 10. 燃料電池の新たな可能性
 - -フォークリフト、トラック、バス、鉄道、船舶
- 11. 水素ステーションの普及の可能性と市場規模

- -普及強化策と各社の動向
- 12. 水素発電所の普及の可能性と市場規模 一水素社会の大きなインフラ整備
- 13. 水素エネルギー開発の現状と水素エネルギーの課題 -液化水素の輸入
- 14. 水素価格の動向と水素エネルギーの経済性の動向 -ン水素
- 15. 水素社会のインフラストラクチャー整備を取り巻く市場規模 -建設コスト
- 16. 米国大統領選挙と低炭素社会、水素エネルギー構築への動き
- 17. 環境対応トラック、省エネルギー自動車、次世代自動車の 動きと燃料雷池車
- 18. 次世代自動車の将来的な市場規模 一燃料電池車と電気自動車の競争の見通し
- 19. 水素ビジネス展開における大きな裾野と、2021年の環境政策 動向の留意点
- 20. 水素社会構築に向けて日本企業がとるべき最適な経営戦略 とチャンス
- □ 質疑応答 □

テレワーク応援キャンペーン(1名受講)【Live配信/WEBセミナー受講限定】1名申込みの場合:受講料(定価:35,200円/S&T会員 33,440円) 本セミナーは、勤め先、移動中でも受講できる「Live配信」もございます。詳細はホームページをご確認下さい。

■2名同時申込みで1名分無料■

(1名あたり定価半額の22,000円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限ります。 ※他の割引は併用できません。 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。

※10年によりなアンドン・ストロンドのでは、224日時中ではからから用いったしょう。 ※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。 ※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。 ※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー	申込用紙 A201203(水素社会)			
会社名			し下さい。※□にチェックをご記入ください。 たはFAX番号を必ずご記入下さい。	
団体名			今後のご案内 □E-mail希望・登録済み S&T会員価格を □郵送希望・登録済み 適用いたします。 □ 希望しない (E-mailアドレス必須)	
部署				
役 職				
ふりがな	住 所	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
氏 名		□当日現金払	い 口当日カード払い	
TEL	FAX	□ 通信欄□ □【会場受講) 希望	
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。	□【Live配信】	希望	
●受講料につ	いて	■個人情報の取り扱いについて		

「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。

●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。 また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。 お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。 ●お支払いについて 受講料は、銀行振込原則として開催日まで)、 もしくは当日現金にてお支払いください。

行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。 込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、
事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。
詳しくはホームページをご覧ください。
●キャンセル規定
開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、
・開催7日前以前でのキャンセル: 辛ャンセル料はいただきません。
・開催3~6日前でのキャンセル: 受講料の70%
・開催3日~2日前でのキャンセル: 受講料の100%
・開催3日~3日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%
・深注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、
事情により中止になることがございます。

サイエンス&テクノロジー株式会社 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187 $\pm 105-0013$ 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F

FAX 03-5733-4187

HPからも お申込みができます



A201203 水素社会

http://www.science-t.com

で検索!